

# Pickup news

## お知らせ

### 芦屋市制施行80周年記念事業 車いす贈呈式&赤星憲広さん講演会



- 日時 11月28日(日)午後2時(1時30分開場)
- 会場 体育館・青少年センター
- 内容 《第1部》車いす贈呈式&赤星憲広さん講演会「違いを認め合い、共に支え合うまち～パラリンピックの精神が社会を変える～」  
《第2部》パラスポーツ体験会 競技種目「ボッチャ・フライングディスク(アキュラシー)」
- 定員 第1部 200人/第2部 80人
- 持ち物 上履き・靴袋
- 申し込み 11月1日午前9時から電話またはファクス(氏名・電話番号)で下記へ  
※手話通訳・託児(先着10人・11月22日までに子どもの氏名・月齢を下記へ)あり
- 問い合わせ 《講演会》人権・男女共生課 ☎38-2055/FAX38-2175  
《パラスポーツ体験会》スポーツ推進課 ☎22-7910/FAX22-1633



赤星憲広氏

## イベント

### 第32回 富田碎花賞 受賞作決定

第32回受賞作は北爪満喜氏「Bridge」に決定しました。



- 日時 《贈呈式》11月11日(木) 午前10時30分～  
賞状贈呈後、選考委員による選考報告と北爪氏による自選詩の朗読等があります
- 会場 美術博物館  
《講評》自らの生の源にかかわる血縁の闇に沈んだままの少女の私と言葉を尽くして向き合い、生きることの意味を見いだしていく再生の物語。現在の私が言葉を紡いでいるのではなくむしろ言葉が未知の私を紡いでいるかのようだ。安易なメタファーや意味の飛躍に頼らず、今を生きる息づいた感性の言葉で書かれた充実の詩集である。
- 【富田碎花賞】平成2年に詩人富田碎花の生誕100周年を記念して創設されました。今回の受賞詩集・応募詩集は、富田碎花旧居で1年間展示します。
- 問い合わせ 生涯学習課 ☎38-2091



## イベント

### 第11回 芦屋文学サロン

「海から読み解くふるさと芦屋」

- 四方を海に囲まれた海運国でありながら、海から遠ざかってしまった現代日本人。  
「帆神 ～北前船を馳せた男・工楽松右衛門」(新潮社)を書いた著者が、海からふるさとを眺める航海にいきないます。
- 日時 令和4年1月29日(土)午後2時～
  - 会場 ルナ・ホール
  - 定員 300人
  - 講師 玉岡かおる氏
  - 料金 1,300円(前売り1,000円)
  - 申し込み チケット販売:市民センター事務所/市役所売店/ローソンチケット(Lコード55094)
  - 問い合わせ ルナ・ホール事業担当 ☎35-0700



玉岡かおる氏

## 新型コロナワクチン 接種のご案内



芦屋市新型コロナワクチン接種特設ページ

### 市内の新型コロナワクチン接種率

10月26日時点

#### 【65歳以上の人】

1回目接種率 **88.1%** 2回目接種率 **85.6%**

#### 【接種対象者(12歳以上)】

1回目接種率 **80.7%** 2回目接種率 **76.1%**

市の集団接種会場は下記の日程で開催を終了します。引き続き、個別医療機関等での接種は可能ですが、接種を希望する人は、早めの予約をお願いします。  
※国の動向等により変更する場合があります。

### ●接種スケジュール(11月・1回目接種)

12歳以上のすべての人が予約可能です

【保健福祉センター】(呉川町14-9)

11月6日(土)・7日(日)午後1時30分～4時30分

【個別医療機関】

各医療機関の診療時間による

※2回目の接種は1回目接種の3週間後となります

### ●予約方法

#### ◆インターネット(Web)で予約

2次元コードか検索で「芦屋市ワクチン接種Web予約サイト」で予約→



#### ◆電話で予約・お問い合わせ

芦屋市新型コロナワクチンコールセンター

ゼロ ロク ゴーゴー  
☎0797-31-0655

市外局番も含めよく確認してください

受付時間 月～金 午前9時～午後5時30分

土・日 午前10時～午後6時30分

予約の際は接種券をお手元にご準備ください

聞こえや言葉で配慮を必要とされる人はFAX31-1018へ

### ●こんなときは

#### ◆12歳～15歳の人接種を受ける場合

保護者の同意と原則として同伴が必要です。母子健康手帳等の必要書類は市ホームページでご確認ください



#### ◆ワクチン接種をご希望の妊婦の人へ

接種前に必ずかかりつけ医にご相談ください



### 追加接種(3回目接種)について

■対象 2回目接種を終了した人のうち、おおむね8カ月以上経過した人が想定されています。

具体的な対象者は、科学的知見や諸外国の対応状況を踏まえ、今後、国の厚生科学審議会の審議を経て、判断されることとなります。本市も実施に向けて準備を開始しており、国からの詳細が示され次第、改めてお知らせします。